

## 「60歳の主張」を募集

賞金100万円、明年成人の日に発表・表彰式

全国老人福祉施設協議会(会長/中村博彦)では、来たる平成15年9月15日(月)敬老の日から、11月15日(土)まで、本年度(平成15年1月1日~12月31日)に満60歳を迎える男女の皆さんを対象に、60年の人生で見聞き、経験されたそれぞれの<味わい><深みを持った>多様なご意見を「60歳の主張」というかたちで募集することになりました。

本企画は、弊協議会が大正14年10月、第1回大会を開催して以来、本年が第60回(鹿児島で10月1日~3日)の節目を迎えるにあたり企画されたものです。21世紀の少子高齢化社会は年金や医療等、若年世代が支える高齢者に係る社会保障費が大きな話題となっています。ともすれば最近「年配者」が「若いモン」に対して遠慮をしている風潮、また企業組織においては「後進に道を譲る」というケースが増えている中、頑張りこそ美学として生きてきた50年代以前の人々の価値観をもう一度見直し、今日の日本を築いてきた世代から若い者への智恵の継承作業を行なおうというものです。

今年還暦を迎える新60歳の皆さん方から、重ねた年齢にふさわしい自由闊達、そして頑固一徹な<60歳のマイオピニオン>を募ります。

全国老人福祉施設協議会は、70年の歴史をもち、高齢者の福祉、介護を支えてきた我が国唯一の団体です。今回の「60歳の主張」を通して、これからの高齢者が何を考え、何を求めているのかを学び、それらを我々のサービス向上に役立てるとともに、我が国の21世紀高齢化施策に反映するよう活動してまいりたいと考えております。応募要項は別紙の通りです。

連絡・照会先・・・「60歳の主張」運営事務局

マスコミ専用/TEL:03-3206-2644

担当:牧岡

一般専用/TEL:03-3555-2727

月曜日~金曜日の平日 10時~17時

(12時~13時を除く)

## 「六十歳の主張」応募要項

- テ ー マ: A「今のニッポンを斬る！ 考える！」  
B「社会保障を考える」
- 審 査 員: 赤瀬川原平（作家） 阿久悠（作家・作詞家）  
田中一昭（拓殖大学政経学部教授）
- 応募資格: 2003年1月1日から12月31日に満60歳を迎える男女(1943年1月1日から12月31日に生まれた男女)ただし、本年度(第1回)は「特別賞」を設け、61歳以上の応募も受け付けています。国籍その他の資格は問いません。
- 応募締切: 2003年11月15日消印有効
- 原稿枚数: 2000文字以内(400字詰め原稿用紙5枚以内)。ワープロ原稿可。
- 応募方法: 表紙に題名、住所、氏名、性別、生年月日、電話番号(メールアドレスのある場合はそれも)略歴を明記し、生年月日を証明するもの(運転免許など、コピー可)を添付し、郵送または宅配便にてご応募ください。
- 賞 : 大賞(1名。賞状・楯・賞金100万円)ほか
- 発 表: 2004年1月12日(成人の日) 東京都内で発表と表彰を行なう(会場未定)
- そ の 他: 応募作品は返却いたしません。必要な方はあらかじめコピーをおとり下さい。  
受賞作品の著作権その他すべての権利は、主催者に帰属します。
- 応 募 先: 〒104-8552 東京都中央区新富1-14-8 松永新富ビル4F  
「60歳の主張」事務局
- 主 催: 全国老人福祉施設協議会